

「熊本県いぐさ・畳の振興に関する条例(仮称)」素案に関する意見募集の結果及び考え方について

「熊本県いぐさ・畳の振興に関する条例(仮称)」素案について御意見を募集しましたところ、県民の皆様はもとより、全国各地さらには海外からも多数の御意見が寄せられました。貴重な御意見をいただき、誠にありがとうございました。
いただいた御意見の概要と、これらに対する考え方を下記のとおりお示しさせていただきます。

記

- 1 募集期間 令和7年2月20日(木)～令和7年3月13日(木)
- 2 意見の件数 119件
- 3 意見の取扱い
 - (1) 反映（意見を踏まえ、素案を修正したもの） 0件
 - (2) 参考（意見を踏まえ、今後の参考としていくもの） 29件
 - (3) 記述済み（素案に既に記述されているもの） 0件
 - (4) 反映困難（反映が困難なもの） 0件
 - (5) その他（質問や感想、素案以外への意見） 90件
- 4 意見の概要と県議会の考え方
 - (1) 条例素案の内容に関する御意見

NO.	御意見・御提案の概要	県議会の考え方	取扱い
1	本条例は、熊本県産いぐさの生産振興と畳文化の維持・発展を目的とするものであり、この趣旨に賛同する。特に、国産いぐさ産地の存続や畳の需要拡大に向けて、県・市町村・事業者・消費者が連携することは大変重要と考える。 一方で、本条例には、「いぐさ・畳産業の振興を図る」との基本理念が掲げられているものの、<u>畳の需要拡大につながる具体的な施策が明示されていない。</u> そこで、<u>新築住宅に熊本県産いぐさを使用した和室を設置する場合の助成金制度の導入を提案する。</u>	本県では、県産畳表の中長期的な需要創出のため、県内の新築改築住宅での和室設置を目的に、畳表(現物)を提供する取組を令和7年度から実施します。補助金制度として、事業実施者である農業協同組合から、施工会社を通して、施主に畳表の現物が提供される仕組みです。 このことにより、確実に県産畳表を施主にお届けでき、事業をアナウンスする中で、工務店等の実需者にも、広く県産畳表の魅力をお伝えすることができると考えております。 今回新たな取組として事業を創設しており、御提案の助成制度にある賃貸住宅や張替については対象としていませんが、いただいたご意見は次の事業展開のための参考とさせていただきたいと存じますので、御理解のほどよろしくお願いいたします。	参考
2	条例で需要を高める方向性は良いと思う。 <u>以下の具体的な対策(細則)を盛り込んで欲しい。</u> ①全国の神社・仏閣・文化財・熊本県の公共事業などは、熊本県産畳表を使用し予算化する。 ②地場企業の職員向の住宅にも熊本県産畳表を推奨するよう働きかける。 ③八代市や氷川町で行っている一畳千円の補助事業のようなことが、熊本県全体で出来るようにして欲しい。 ④産地が熊本産であることが証明できるものを使用する(最終加工地を国内産地とするものではない)。 ⑤畳店が畳を納品する際に、原産地を明記した書類(業界では畳仕様書というものがある)を渡すようにしてもらいたい。	①本県では、建築工事特記仕様書の中に、県産資材の採用に努める旨を記載しており、県が公共建築物を施工する際には、ほぼ全て県産の表を使用しています。また、国に対し公共建築物への和室設置や消費PRを要望しており、総理大臣・農林水産大臣に産地の窮状と畳文化継承の必要性を強く訴えてきました。 また、寺社・仏閣では、青井阿蘇神社や水前寺成趣園、京都の相国寺や大徳寺などで使用され、優れた技術に基づく県産畳表が高く評価されています。これからの選ばれる品質を維持していく取組を進めてまいります。 ②今回の条例制定を機に、他の自治体や民間企業でも県産畳表の利用を検討していただくよう、機会を捉えて働きかけていきます。 ③令和7年度に、県産畳表の中長期的な需要創出のため、県内の新築改築住宅での和室設置を目的に、畳表(現物)を提供する補助事業を実施します。 ④⑤県産畳表は、外国産との区別化や産地偽造防止を目的に、QRコード付きタグを畳表に挿入しており、畳の納品業者の皆様には、納品まで抜き取らないことと、消費者へのタグの説明をお願いしているところです。	参考

3	今回の条例が成立し、いぐさ・畳業界が活性化することを祈念している。 ・目的:「本県のい業及びいぐさ・畳に係る<u>伝統文化への理解の増進及び技術の継承を図り</u>」とあるが、具体的な施策はあるか。 ・県の役割:「～努める」とあるが、実践活動の推進を要望する。 ・事業者の役割:「事業者は、基本理念にのっとり、県、市町村及び他の事業者と相互に連携しながら、県産いぐさ・畳の利用及び普及を促進する取組を通じて、<u>地域の活性化に努めるものとする</u>」とあるが、具体的な施策はあるか。	・理解の増進:いぐさ産地としての歴史や、県産畳表が作られる過程、県産表示の取組、いぐさ・畳の機能性等について、パンフレット「くまものい業」として県庁HPで閲覧ができます。またこれまで、県を含む関係機関連携のもと、日本酒祭りでの畳敷スペース設置や、赤ちゃんハイハイ競争on畳の開催など、県民の皆様が直接畳に触れる機会を創出してきました。今後はこれらの取組をより発展させ、畳の良さを感じていただける取組を進めてまいります。 ・技術の継承:ベテラン農家の技術を学ぶ講習会の開催や、機械のメンテナンス方法の動画作成に加え、生産者の経験に基づく作業を見える化する取組などを行っており、いぐさ農家の優れた生産加工技術を子々孫々まで継承していく事が重要と認識しております。また、畳製作技能専門学校の生徒さんや畳店に対し、畳表の品質の違いを直に触れながら説明するなどの活動により、製作に生かしていただく取組を行っており、今後も引き続き関係機関と連携してまいります。 ・地域活性化:前述の取組等によりいぐさの良さを理解いただきながら、少しでも多くご利用いただき、コミュニティセンターなど地域の方々が集う場所での利用を促進することで、親子の集いや茶道、華道、書道といった畳の空間が必要な日本の文化活動を通じた地域活性化に努めて頂くことを想定しております。なお、畳が消費者の手に渡るまでに、いぐさ・畳の生産をはじめ数々の事業者が携わっており、いぐさ・畳の利用が増えることが経済活性化に繋がっていくと考えます。	参考
4	・<u>条例の名称</u>について:「熊本県いぐさ・畳の振興に関する条例」から「<u>熊本県産いぐさ・畳を守る条例</u>」への変更を提案 産業事態が消滅の危機にある逼迫した状況において、「振興」より「守る」という言葉がふさわしく、県民の危機意識も高まる。 ・<u>前文</u>について:「<u>意欲ある生産者や関連事業者を県全体で支援していくことが重要である。</u>」の「<u>意欲ある</u>」の削除を提案 支援対象者が限定的に捉えられる可能性がある。いぐさ・畳の生産・流通・販売に関わる全ての関係者を対象とし、いぐさ・畳産業全体を包括的に支援する姿勢を示すことで、効果的な振興策が検討される基盤になると考える。	いぐさ・畳の伝統文化や産地を守っていくためには、生産者をはじめ、流通・販売を行う事業者、資材や専用機械の製造・修理等を行う事業者など数多くの方の関わりがあり、全ての関係者が連携していぐさ・畳産業全体の振興を図っていくことが重要と考えており、条例の名称を「熊本県いぐさ・畳の振興に関する条例」としました。 なお、「いぐさ・畳に係る伝統文化を守ること」、「いぐさ産地を守ること」については前文に記載しており、様々な振興策を講じることで、いぐさ・畳産業の維持を図っていきたいと考えております。 現在、本県のいぐさ・畳表生産者は、皆さん高い意欲を持っていぐさ・畳表生産に取組まれているものと認識しています。私どもとしましても、この意欲ある生産者を支援したい想いで、今回の条例案を提案させていただきます。	参考
	・<u>第3条の「定義」</u>について:「<u>熊本県産いぐさ・畳</u>」について<u>の定義の追加を提案</u> 「熊本県産いぐさ・畳」の具体的な定義が重要。例えば、中国産のいぐさを熊本で畳表に加工したものも熊本県産と表記されているが、真の熊本県産いぐさ・畳を守るためには、何をもってそれと定義するか明確にする必要がある。現行ルールでは最終加工地が生産地表記できるため、消費者が本物の熊本県産を見分けることが難しい。そこで、例えば「熊本県で生産されたいぐさを原材料とし、熊本県内で製織された畳表を使用したもの」のように定義することを提案する。 <u>生産～流通経路のトレーサビリティ制度</u>は、地域の産業を守り、消費者の信頼を得るために非常に重要。トレーサビリティ制度の義務化、県の支援による品質向上、消費者啓発活動などの取組により、真に優れた熊本県産のいぐさ・畳を守り、地域の産業を育て、日本の伝統文化を守っていくことができると考える。	熊本県産いぐさ・畳については、地理的表示(GI)保護制度へ登録され、「くまもと県産いぐさ畳表」という名称も知的財産として保護されています。 JAS規格においては、「製織地名」と「原料いぐさの産地名」をそれぞれ表示するため、中国産のいぐさ原草を県内で製織した場合であっても、県産との識別が可能です。また、すべての県産畳表には県証系が使用されており、県外・国外で生産された畳表との識別が可能となっております。 さらに、トレーサビリティ制度については、外国産との区別化、産地偽装の防止を目的に、県産畳表には「くまもと畳表」QRコード付きタグが挿入されています。 なお、流通段階においては「熊本県産畳表応援店」認証制度が運用されており、畳製造業者名や畳表素材の原産地や製織地、畳床の素材等を記載した「畳仕様書」と前述のQRコード付きタグの説明により、消費者への理解を促進する取組を実施しています。	参考

5	条例が策定されようとしている中で、い草農家の殆どはこの情報を知らない。当事者であるいぐさ農家の意見が反映されない状況は問題。 1 意見交換の場の設置 いぐさ農家と議会の定期的な意見交換の場を設け、現場の声を反映される努力をお願いします。 2 情報提供の強化 いぐさ農家に向けた情報提供を強化し、新たな条例の内容や過程を透明にさせていただくことを求める。 3 振興策の具体化 いぐさ畳の振興に向けた具体的な支援策の検討をお願いします。<u>地域ブランドの確立、県保有施設や県営住宅等への熊本県産い草畳の普及、地元イベントの開催、観光と連携した取組、教育プログラムの導入、いぐさ畳の価値を伝える情報発信など。</u> 私たちの未来を築くため、共に力を合わせていくことが重要。いぐさ農家の声を聞いていただき、伝統文化を守るための具体策を取っていただくようお願いする。	今回、条例を提案するにあたり、生産団体を含むい業関係団体役員の方々と昨年12月及び今年1月に意見交換させていただき、素案をまとめたところです。中でも、第7条第2項「生産者は産地の維持・存続のため一致協力し、生産振興・販売促進等の活動に努めるものとする。」は、生産者の皆様から提案がなされたものであります。 個々の生産者の皆様への情報共有については、各部会や団体を通じて実施していただいておりますが、県議会としては、いぐさ・畳産業の窮状を踏まえ、スピード感をもって条例制定に向けて動いており、今回パブリックコメントを実施することで、いぐさ農家はもとより消費者の皆様からも広くご意見を頂戴しております。 なお、御提案いただいた意見交換の場の設定については、条例制定後速やかに、県議会としてどのような対応が可能か、い業関係団体の意見も踏まえ、検討したいと考えております。 また、各振興策につきましては、県や関係市町も構成員となっている、い業関連組織の活動の中で、既に生産対策や消費拡大を行っており、県有施設についても県産いぐさ畳表を利用しております。これに加え今回、県内の新築改築時の和室設置を促進するため、県産畳表を提供する事業を創設したところであり、一般住宅への普及も図ってまいります。今回の条例制定を契機として、さらに発展的な取組みとなるよう、いぐさ・畳産業が一枚岩となって頑張っていきたいと考えております。	参考
6	条例として、「いぐさ・畳文化の普及」を掲げることは、人々の畳への意識を高めるのに効果的。熊本県から発信し、いぐさの危機を認識してもらうことが非常に需要で、産業を守ることにつながる。全国的に伝統産業への意識が高まれば、いぐさは床材のイメージにとどまらず、新たなプロダクトの可能性も見出される。日本が培ってきた畳文化を絶やさず、<u>いぐさのイメージを多様化する努力が必要</u>。条例では「県民の理解と協力」が求められているが、畳の良さを知らない人も多く、<u>特に若い世代にいぐさのメリットに関する情報発信を強化することが必要</u>。同時に<u>学校教育や観光産業と連携し、具体的な施策を実行することによって、いぐさの良さを体感する機会を増やす事が重要と考える</u>。 また、<u>いぐさ・畳は環境に優しい天然素材であり、リサイクル、エコという視点を条例に盛り込めると考える</u>。古畳は堆肥化が可能な場合もあり、循環型社会の実現に貢献できる素材である。 さらに今後、<u>新築住宅やリフォーム時に畳の導入を推奨するための制度の創設を期待している</u>。 いぐさ・畳の持つ価値を最大限活かし、文化を守る、持続可能な社会の構築に向けた条例となることを願う。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。また貴重な御意見を賜り感謝申し上げます。いただいた御意見を参考に、天然素材であるいぐさ・畳のエコな視点等も踏まえながら、若い世代を中心に、いぐさ・畳の価値を活かした情報発信等に取り組んでまいります。また、県民の皆様が直接畳に触れる機会の創出にもより一層努めてまいります。 また、本県では、県内の新築改築住宅での和室設置と畳の導入を推進するため、県産畳表を提供する取組を令和7年度から実施します。 今後とも、いぐさ・畳文化の普及促進に向けて、積極的に取り組んでまいります。	参考

7	畳表は伝統工芸品であり、製織を行ういぐさ農家は伝統工芸士の資格があるのではないかと。現に京都などでは畳が伝統工芸品に指定されており、畳が工芸品なら畳表もその資格がある。多くのいぐさ農家が畳表の製織をしているが、いぐさは「農産品」、畳表は「工業製品」、その従事者は「農家」として認識されているのが現状。<u>今回の素案でも伝統文化と表現されているが、公式にそれを認める項目はないように感じた。いぐさ栽培と畳表の製織を「文化財」として今後価値づけすることを願う。畳表やい製品を、伝統文化を体現する熊本県の財産と公式に評価し、ブランド価値を高めることは、他地域のものととの区別を明らかにし、販促の助けになる。</u> もう1点、<u>素案の中の「事業者」について、今後条例が施行され、商品開発事業などを県が補助することがあるかもしれない。そのため、是非業種を絞らずに、対象を広くしてほしい。</u>いぐさには沢山の用途があり、食品として、オブジェやアクセサリーの材料として、和紙やアロマの原料として、思いもよらない業種から新しいいぐさの可能性が生まれる。<u>現在いぐさ・畳に関わっていない事業者も意欲的にいぐさの可能性開発に乗り出せるよう、力添えをお願いしたい。</u>	貴重な御意見を賜り、ありがとうございます。畳は日本の伝統文化の原点であるとの認識のもと、今回の条例制定に考えが至りました。いただいた御意見を参考に、熊本県産いぐさ・畳表のブランド価値を高めるとともに、畳文化を大いに広めてまいりたいと存じます。また、「文化財」としての価値づけにつきましても、国等に要望してまいりたいと存じます。 次に、「事業者」の定義につきましては、い業に関連する事業者を対象としていますが、本条例は事業者等の役割を示すものであり、補助の対象となるものではございませんので、御理解いただきたいと存じます。 本条例の制定を機に、県を挙げていぐさ・畳の振興に取り組んでまいりますので、今後とも御協力賜りますようお願い申し上げます。	参考
8	条例素案は、サラッとした表面だけのものと感じた。平成元年には5,460戸あったいぐさ農家が今では4%の223戸、絶滅寸前、首の皮一枚と言っても良い。<u>もう少し歴史の重みを感じることが盛り込まれた条例にしていただければ、犠牲になられた方々やこれまでいぐさを伝えてきてくれた方々も、苦勞し守ってきた甲斐があった、その重みをもってこの条例が畳の振興に繋がれば報われたと思われるのではないかと。いぐさの緑色は八代平野の原風景であり宝。ストーリーとともに安全・安心のもとに作られたいぐさをを使った畳が次世代に継承され、熊本のいぐさ農家さん達の仕事が続くよう願う。</u>	いぐさにまつわる様々な歴史を踏まえた御意見を賜り誠にありがとうございます。本条例の制定を機に、県執行部、八代市、関係団体等とも連携し、熊本のいぐさを使った畳が次世代へ継承されるよう、いぐさ農家の皆様とともに産地を守ってまいります。歴史の重みをかみしめながら、様々な振興策に取り組んでまいります。	参考

(2) その他の御意見

① 具体的施策等についての御意見、提案、アイデア

NO.	御意見・御提案の概要	県議会の考え方	取扱い
9	・熊本県民、とりわけ若年層に対し、<u>いぐさ・畳の普及促進に努め、次世代への継承に努めてほしい。</u> ・<u>地元の住宅メーカーに対し、畳の活用を促進してもらいたい。</u> ・熊本の誇れる農産物として、<u>いぐさの魅力を全国に向けて売り出してほしい。</u>	いぐさ・畳の普及促進や住宅メーカーに対する畳の活用促進等については、関係団体(熊本県い業生産販売振興協会等)が中心となって取り組んでおりますが、本条例の制定を機に、今後も更に力を入れてまいります。	参考
10	・畳文化は平安時代から約1300年続く日本の伝統文化であり、日本人にとっても海外の方にとっても貴重な文化財である。 ・畳には多くの効能が科学的に証明されており、日本人の豊かな生活を支える重要な役割を果たしている。 ・「草の上で過ごす」という稀有かつ合理的な畳文化は、<u>その価値を正しく効果的に発信することで、県外だけでなく、近隣諸国向けの輸出産業として、熊本の新たな経済の柱となりうる。</u> ・<u>畳が持つ効能、人に与えるメリットをしっかりと再認識することで、和室需要を高め、熊本県のい業復興が進むことを願う。</u> ・<u>県民の意見も、県やい業関係の方々と共有し、県全体で財産である「い業」の振興に取り組んでいければ良いと思う。</u>	有難い御意見を賜り、感謝申し上げます。畳の効能、機能性を国内外に発信し、関係業界、関係団体と一体となって、い業振興・発展に向けて取り組んでまいります。	参考
11	・第2条(基本理念)に特に強く共感、賛同する。国産のいぐさは素晴らしいもの。 ・<u>端材で作っておられる消臭剤などをふるさと納税の対象とされるのもよいと思う。</u> ・いぐさ・畳産業の振興、伝統文化の維持・継承・発展に向けた熊本県の活動を応援する。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。また、応援メッセージを賜り感謝申し上げます。今後とも産地の自治体や関係団体等と連携し、様々な振興策を講じてまいります。	参考

12	・熊本産量を安心して購入したいので、<u>トレーサビリティを導入して欲しい</u>。 ・いぐさ農家が消滅すると日本文化が消滅するので、熊本県と国で保護してほしい。 ・<u>いぐさのPRをもっとして欲しい</u>。	トレーサビリティ制度については、外国産との区別化、産地偽装の防止を目的に、県産量表には「くまもと量表」QRコード付きタグが挿入されています。 いぐさ農家及び日本文化の存続のため、いぐさのPR等に努めてまいります。	参考
13	いぐさ農家は若者が数えるほどしかおらず、このままでは、いぐさ農家というものが保てなくなると思う。いぐさは専門の機械が多いため、新規就農者を募るのも難しく、若者は皆、親元就農という形で働いている状態。いぐさに限らず必要なことと思うが、<u>親元就農の支援をしていただけたらありがたい</u>。	親元就農については、国の制度として、親と同作物を栽培する場合でも支援が受けられるようになりました。県としても、新規就農者に対する補助制度を創設するなど、最大限力を入れてまいります。	参考
14	今のJAS規格には1等・2等有るが、国内産と中国産の記載が無い。産地の記載がないことは問題であるし、公共施設には日本の量が入るべき。町の会館や屯所、市役所、学校などの量が国産になっていけば、出荷枚数も増え、需要も多くなって行くと思う。量表の若い生産者も、公共施設に需要があるから今後も仕事が有ると思えば、考えてくれるのではないかと思います。	JAS規格においては、「製織地名」と「原料いぐさの産地名」をそれぞれ表示するため、中国産と国産との識別が可能となっております。また、本条例において、県の役割、市町村の役割を明確化しており、今後更に公共施設での利用促進を図ってまいります。	参考
15	若手生産者のいぐさからの撤退が目立つことが問題であり、<u>必要なのは「国産量(表)を積極的に選択したくなるようなマーケティング」である</u>。一生懸命に草、量表を作っている私たち若手生産者も『不安』を感じながら仕事をしている方がほとんど。いぐさや量表を作り続けたいが、もう物理的に作ることができないという最悪のバッドエンドを迎えることが無きよう、政治には<u>私たちの『不安』を取り除いていく仕事を大いに期待している</u>。今回の条例により、多くの人にいぐさ農家のことが伝わるきっかけになることを期待する。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。現場の不安な声をお聞きし、何とか産地が存続できるようにとの思いから、今回の条例制定に考えが至りました。いただいた御意見を踏まえながら、生産者の皆様の不安を少しでも減らすことができるよう、振興策を講じてまいりたいと存じます。	参考
16	昔の日本人が大切に現代まで繋いでくれた文化や技術は、私達も同じように後世に残していくべき。量に限ったことではないが、日本の文化が途絶えるということは、日本が日本でなくなるのと同じこと。文化を守り続けてくれている人達がもっとフォーカスされる時代になってほしいと思う。 今は撥水加工されていたり、和紙や樹脂製で比較的費用が安く、インテリアにも合わせやすいカラフルな量やヘリ無し量もある。もちろんいぐさの量が1番であるが、まず<u>量という文化を若い人達に強く認識してもらうためには、そういった様々な選択肢があることを発信していくことも大切と思う</u>。量に携わっている方々の努力が少しでも報われるよう心から願う。	量は日本の伝統文化の原点であるとの認識のもと、今回の条例制定に考えが至りました。御提案いただいた観点も参考にしながら、量文化を大いに発信してまいりたいと存じます。また、新たな用途開発等につきましても、関係団体と協議してまいりたいと考えております。	参考
17	熊本県産いぐさが手に入らなくなると、当方の仕事もできなくなり、延いては国や県などで指定されている伝統的な建築物の補修の材料も供給出来なくなる。今後<i>いぐさを手に入れ続けることができるよう、行政の支援も期待している</i>。 <u>補助金の交付も良いが、それ以上に広く国民に知らしめる発信が必要</u>。一般の方はおろか、全国の多くの量店も国産いぐさが危機的な状態にあることをきちんと認識できていないと聞く。量は日本文化の礎を築くのに重要な役割を担ってきた。伝統的な文化が消滅した後に何が起きるか、多くの方に考えていただきたい。また、<u>建設関係との繋がりも大事</u>。量の業界だけでは限界があると思う。せめてこれ以上い草生産が減らないよう、生産者への支援、応援をよろしく願いたい。	広く国民・県民に業の現状、量の文化としての重要性を理解していただくため、今回の条例制定に考えが至りました。県施行部や関係団体等とも連携し、情報発信を強化するとともに、住宅メーカーに対しても積極的にPRに努めてまいります。また、生産者の皆様に対しては、数々の施策をもって最大限支援してまいります。	参考

18	いぐさ・畳表は日本が世界に誇る万能建材であり、優れた調湿性、断熱性、消臭効果を持つほか、和の文化を象徴する重要な伝統建材である。しかし、畳需要の減少や海外産との競争激化により、国内生産が危機に瀕している。さらに、近年は安価な代替品やフローリングの普及により、産業としての存続が危ぶまれている。 熊本県産のいぐさは高品質であり、国内外に誇れる貴重な資源である。今後<u>いぐさ農家や畳表製造業者への支援を強化し、持続可能な生産・流通の仕組みを確立するとともに、ゼネコン、ハウスメーカー、工務店、設計事務所等への働きかけ、学校や公共施設での使用推進、海外へのPR活動などを積極的に行っていただきたい。</u>いぐさ・畳文化を次世代へ継承できるよう、条例策定をお願いしたい。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。御意見のように、いぐさ・畳がまさに危機的な状況にあることに鑑み、今回の条例制定に考えが至りました。熊本の誇るべきいぐさ・畳を次世代へ継承できるよう、多くの関係業界、関係企業にも積極的にアプローチし、公共施設での利用促進やPR活動などについてもしっかりと進めてまいります。	参考
19	・日本の宝であるいぐさ・畳文化が未来永劫残り続けられるよう、保護をお願いしたい。 ・<u>いぐさ農家への補助制度を充実させてほしい。</u> ・<u>市場価格が安定するような制度を導入して欲しい。</u>	これまでもハーベスタや移植機等の導入など、様々な補助制度を創設してきました。また、国と連携して価格安定制度を創設し、活用してきました。今後とも必要な施策を講じてまいります。	参考
20	熊本のいぐさ農家を助けてほしい。畳には、調湿・空気の浄化、クッション性、防音性、リラックス効果、抗菌作用、断熱性、集中力アップなど、さまざまな効能があり、日本人の足腰が弱くなったのは和室の喪失からだ考える。<u>それを支えるいぐさ農家は補助金を出しても救うべき。何故ならそれは日本の文化そのものだからである。日本の畳は作り手の減少と洋風住宅の増加で減る一方。何とかこれを救い、この文化を世界に発信するべきと思う。</u>	畳の効能・効果を御理解いただき、ありがとうございます。熊本のいぐさ農家と畳文化を守っていくため、県執行部と連携し、様々な振興策を講じてまいります。	参考
21	是非とも熊本の伝統的ないぐさが長く広く伝わって欲しいと切に願う。普通サイズではなく、遠くからでも購入できるような小さな本格いぐさ畳マット的なものを、<u>いぐさ農家さん、畳屋さんでコラボできないか？</u>	海外からの応援メッセージありがとうございます。いぐさ畳マットもありますので、御相談ください。熊本のいぐさを広く伝えてまいります。	参考
22	毎年産地にお伺いし、いぐさ農家さんの減少を実感している。畳替えに使用する他の材料は、原材料や輸送費の高騰で毎年値上がりしているが、いぐさ農家さんだけは肥料、麻糸、綿糸、燃料の経費の値上がりしが価格に転換されてない状況。頑張っている農家さんを支援をすべき。いぐさ農家さんがこれ以上減少すると、日本の伝統文化が消え、自分も畳店を廃業するようになる。<u>もっと幅広い世代に熊本産表や伝統文化をPRすべき。</u>熊本産あさりの条例のように、<u>偽装のない熊本産表を望む。</u>この素案内容が実現する事を切に願う。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。本条例の制定を機に、熊本産表や畳の伝統文化を幅広く積極的に内外にPRしてまいります。 なお、熊本県産表に関しましては、産地偽装防止のため、「くまもと畳表」QRコード付きタグが挿入されております。	参考
23	<u>畳が生き残るためには畳の良さを伝えていくしかない。</u>畳の本当の良さが伝われば絶対に需要も増えるし、畳が好きな人も増えると確信している。畳の最大の強みは自然素材の特製を最大限感じる事が出来る点。無垢のフローリング、漆喰の壁、綿リネン素材等々<u>自然素材を好む方は一定数いるため、その方達に刺さる発信をすれば伝わり易いかも。全体の方に発信、訴えるよりも、一部の方に特化したアプローチ方法も大切。</u>畳は本質的にも本当に良い床材であり、外国人のほうが畳の本質的な良さに気付いている。<u>伝える一つの方法として、インフルエンサーを活用するのも効果的。</u>信用している人の感想を聞いてから使う、これが昔も今も変わらない商品選びの基本である。<u>子育て世代のインフルエンサーに畳を使ってもらって正直な感想を発信してもらう。</u>良い部分、悪い部分が出るかもしれないが、発信力は絶大だと思う。私も小さな畳屋さんとして、少しでも畳好きな方が増える事を願っており、農家さんがやり甲斐を持っていぐさ、畳表を生産して欲しいと思う。	伝えることの大切さについて貴重な御意見を賜り、誠にありがとうございます。発信方法を工夫しながら、畳の効能・効果、本質的な良さを大きく、広く、時には対象を特化して、アピールしてまいりたいと存じます。インフルエンサーの活用など斬新な御提案に共感いたします。 畳の需要拡大といぐさ産地の存続に向けてしっかり取り組んでまいります。	参考

24	日本の魂でもある畳。畳無くして日本家屋は成り立たないと思う。今世界中で様々な動きがあり、毎日がピリピリした状態であるが、こんな時代だからこそ、いぐさのような日本の文化に深く根付くものはみんなで守っていかなければならない。<u>国や県、地方自治体で予算を捻出することが難しければ、みなさんに毎月500円寄付してもらえるプラットフォームを作るとか（区費のようなもの）、国や行政が国民に協力を求めても良いと思う。難しければ、農家さんたちに動いてもらって後押しするなど、今までのやり方と違ってても良いと思う。</u>海外にはいぐさのゴザを購入したい方もたくさんいる。ぜひ日本の大切ないぐさを守ってほしい。	海外からの応援メッセージありがとうございます。また、財政面からも新たな御提案をいただき、意を強くしております。日本の大切ないぐさを守るため、精一杯取り組んでまいります。	参考
25	<u>行政におかれては、畳を知っていただく活動を積極的にされている方々に対し大きなお力添えをいただくのが重要。</u>具体的には、各地域検索順位上位の畳店や、SNSによるアイデア満載の発信をする方々。 また、畳表の品質に関して、今のいぐさ栽培市場では、ひのみどりを優良な品種とし高い価格で流通されているが、細いいぐさ品種の栽培しにくさのリスクを生産農家が背負わされている状態。今一度、<u>畳表の品質の物差しを未来に向けて見直すべきと考える。</u> 以上、2点を考慮いただき、これからのいぐさ栽培者と、畳をお使いになるお客様(物の出入口が大事)を見据えた条例にしていきたいと思います。	貴重な御意見を賜り、感謝申し上げます。いただいた御意見を参考に、発信力のある方々とも連携しながら、情報発信等に努めてまいります。 また、畳表の品質の物差しにつきましては、現在県内では、県が育成した4品種が主に作付けされており、それぞれの品種の特性を活かした畳表の生産に向けて関係機関と検討して参りたいと思います。	参考
26	数年前に畳の交換をした消費者であるが、熊本産と謳う品物にも関わらず、搬入された畳は色むら、ささくれ、香りと明らかに国産の物ではない粗悪品だった。勿論、熊本県証明の印やQRコードなど無かったが、このように一般消費者には分かりにくい偽装をする悪質業者がいる事を体験した。これを踏まえ、<u>・畳には国産に加え、中国産も数多く出回っている事を消費者に周知徹底したうえで、より国産の素晴らしさを伝える。・熊本産と同様に中国産いぐさの産地表示を義務付ける。</u>日本の大切な伝統文化である熊本産いぐさ・畳を守るため、以上について要望する。	いただいた御意見を踏まえ、熊本産いぐさ・畳を守っていくため、その素晴らしさをしっかりPRしてまいりたいと存じます。 なお、JAS規格において「製織地名」と「原料いぐさの産地名」がそれぞれ表示され、トレーサビリティ制度として、県産畳表には「くまもと畳表」QRコード付きタグが挿入されているため、外国産との区別化が可能となっています。	参考
27	若手のいぐさ生産者が積極的に<u>生産振興及び需要拡大のイベント</u>に参加できるよう取組を進めていただきたい。 1. <u>消費者向けイベントへの出展</u> 2. <u>万博でのPR</u> 条例ができることによって、広く県民の皆さんに「いぐさ、畳表」の良さを再認識してもらえる良い機会になると思う。今後とも、い業関係団体が連携し、一緒に盛り上げていきたい。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。本条例の制定を機に、より一層いぐさ・畳の良さを広くPRしてまいりたいと存じます。なお、万博等でのPRに関しましては、大阪万博内で農林水産省が6月7日から15日まで出展する「RELAY THE FOOD～未来につなぐ食と風土～」において、熊本県産いぐさ・畳表の展示が予定されており、関係機関と連携して取り組んで参りたいと考えております。	参考
28	・熊本県の畳だけをアピールするより、日本の畳(和の文化)を「<u>和のもの</u>」とコラボしてアピールしてはどうか。千利休が畳を敷いて茶道を普及させたように、お茶と言ったら茶室、茶室と言ったら畳、例えば、お茶どころ静岡県とコラボして、お互いの県に行きお茶会を開く。又みんなが身に着けてるものや、家に必ずあるものとのコラボ(車と畳など)。 ・<u>畳の活用案を募集し、畳型スマホケースをプレゼントする。家に和室を作ったら畳を使ったら助成金を出す。</u> ・<u>条例の名称をユニークな名称にするのはどうか。畳とお茶で健康で幸せになる条例、女房と畳は新しい方がいいとは限らない条例など</u>	貴重な御意見を賜り、ありがとうございます。いただいた御意見を参考に、県執行部とも連携して、様々な振興策を講じてまいりたいと存じます。 なお、助成金に関しては、県産畳表の中長期的な需要創出のため、県内の新築改築住宅での和室設置を目的に、畳表(現物)を提供する取組を令和7年度から実施します。	参考

29	国産量の価値を正しい評価に繋げるため、条例で、いぐさの熊本県産ブランドを確立し、知的財産を保護することも重要ではないかと思い、下記提案する。 1 条例の制定 熊本県産ひのみどり等の品種及び地域名(熊本県産)商標を保護するための条例制定 2 商標・地理的表示の登録 品種名『ひのみどり』『夕風』『ひのはるか』『涼風』や関連するロゴの商標登録を進め、品質の信頼性を確保し、県産品のブランド力を高めるよう促進 3 品種登録の再申請 ひのはるかや涼風など、今後、登録期限が迫る品種については、新たな育成権を申請できるよう、県が支援する体制を整備	登録品種の名称は、制度上商標登録できませんが、「熊本県産いぐさ」「熊本県産いぐさ畳表」については地理的表示保護制度(GI)に登録されており、その名称も知的財産として保護されています。 また、県で開発された品種による製品のうち、検査基準を満たすものには「極」「特選」「優」といった県独自の規格が用いられ、それぞれ格付印が押印されています。 なお、外国産との差別化、産地偽装の防止を目的に、県産畳表には「くまもと畳表」QRコード付きタグが挿入されています。 品種登録については、国の法律に基づいた制度であり、同一品種で新たな育成権を申請することはできませんが、熊本県では新たな品種の開発に取り組むとともに、産地および関係機関が一体となって、現登録の有無に関わらず、種苗を守ることが産地を守るという共通認識のもと、種苗法の遵守と産地外への流出防止に努めております。 今回の条例制定を機に、これらの取組みも広く周知していくことで、県産品の更なるブランド強化を進めてまいります。	参考
----	--	---	----

② 質問

NO.	御意見・御提案の概要	県議会の考え方	取扱い
30	いぐさ栽培に必要な年間の機械点検費、燃料、材料費、人件費、肥料代、織機の糸代、その他諸々の価格がここ10年でどれだけ上がっているか理解しているか？データはあるか？一方、販売価格は横ばいもしくは低下しており、利益が残らない。精一杯努力しても、販売価格が正当な価格にならないければ、いぐさ農家は継続できず、後継者もできない。その辺りの考えは？今年中に改善できるか？	畳表の価格(国公表値)については、平成25年産で1,735円/枚、令和5年産で2,221円/枚と28%上昇しています。 しかしながら、平成25年と令和5年のいぐさ・畳表生産に係る経費を比較すると、10年間で約50%増加しており、資材価格の高騰をカバー出来るほどの畳表価格には達していないと考えております。 そこで、今回、条例を制定し、各組織がそれぞれの役割を果たすことで、危機を乗り切っていきたいと考えた次第です。 今年中の改善は厳しいと思いますが、この条例制定を契機に関係機関と連携して精いっぱい頑張っていきたいと思いますので、ご理解のほどよろしくお願い致します。 (参考)畳表1枚あたり経糸価格の比較 ・麻糸(H25)172円→(現在)274円 ・綿糸(H25年)55円→(現在)92円	その他

③ 応援メッセージ、要望等

NO.	御意見・御提案の概要	県議会の考え方	取扱い
31	畳大好きな国民として、いぐさ・畳の振興を何らかの形で応援したい。日本人として畳は心のよりどころであり、安らぎをもらえる上に、畳があることで心身共に健やかに暮らせると思う。ぜひ未来につながる伝統文化の継承をお願いしたい。	有難い御意見を賜り、感謝申し上げます。伝統文化の継承のため、私共も意を体して取り組んでまいります。	その他
32	このような条例ができるといぐさ農家としてありがたいし、生産意欲にもつながる。また、産地を守ることが日本の和の文化を後世に残す一歩だと思うので、是非ともお願いしたい。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。産地の存続・日本の伝統文化の継承に向けて、精一杯努力してまいります。	その他
33	畳とは、国内で生産・製造された伝統的な材料を使い、伝統的な手法によって作られたもの。材料も現在はなんとか確保ができていますが、藁床もいぐさも天然畳縁も減少し続け、このままでは数年の内に手に入らなくなってしまう。重要文化財保護の観点からもこうした事態は防がなければならない。そのために、まずはいぐさの産地熊本県から支えて欲しいと強く願う。県の手助けがあれば存続に兆しが見出せると思う。	いただいた御意見のような現状を踏まえ、今回の条例制定に考えが至りました。県執行部に対し、更なる施策の充実を訴えてまいります。	その他

34	畳は日本文化であり後世にも続いて欲しい。いぐさの香りは癒されるし、畳は心地いい。茶道、花道も畳という空間があるから成り立つもの。日本製の畳の生産をこれからもよろしくお願いします。	日本の伝統文化の原点である畳文化の存続に向けて、関係者一丸となって取り組んでまいります。	その他
35	日本の畳文化は絶対に残すべき。畳の素材も、中国の粗悪な品質のものが出回り、日本の農家に大きな打撃を与えている。日本の農家が生産する良質なイグサを使い、今後も畳文化が繁栄するようにしてほしい。日本の農業も同じく繁栄させるため、補助を充実させてほしい。	これまでも様々な補助制度を創設してきましたが、これからも日本の畳文化の存続・繁栄のため、精一杯努めてまいります。	その他
36	現存している一大産地の熊本がこの活動をしっかりとっていただくことで、他の元一大産地が復興することを祈る。	現存する最後の一大いぐさ産地として、しっかり取り組んでまいります。	その他
37	いぐさ産業の復興に関する条例を応援したい。畳の香りを嗅ぐたびに日本人に生まれてよかったと感じる。日本文化の主軸である畳をこれからも残していきたい。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。いぐさ産業の復興のため、畳文化の存続のため、意を体して取り組んでまいります。	その他
38	地元の畳業者も地元でいぐさを手に入れることが出来ず、熊本県など他県からの供給が頼りである。是非、今後とも本産業の存続をお願いしたい。	い業存続のため、いぐさ産地としてしっかり取り組んでまいります。	その他
39	熊本県産のいぐさの畳を使わせていただいている。いぐさと畳の良さを語り出すとキリが無いくらい沢山ある。私にとって、いぐさや畳は無くてはならない存在。いぐさも畳も日本文化として無くしてしまうには余りにも損失が大きいと思う。この度の振興条例に感謝している。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。日本文化の原点であるいぐさ・畳の存続のため、今回の条例制定を機に、さらに努力してまいります。	その他
40	子供の頃からいぐさの香りが大好きで、大人になった今でも懐かしい気持ちになれるので、今後も絶やさないで欲しい。	いぐさの存続に向けて努力してまいります。	その他
41	本来あるべき姿(純正の畳)に戻って欲しいと切に願う。	国産いぐさの畳の存続のため、努力してまいります。	その他
42	国産いぐさの減少と畳文化の衰退に深く危機感を抱いている。いぐさの生産者が激減し、国産畳表の供給も不安定になり、品質の良い、安心安全な熊本県産の畳表を安定して仕入れることが難しくなるのも目前である。畳は日本の生活・文化の象徴であり、伝統建築や和室文化を守るためにも欠かせない存在であるが、原材料の供給が途絶えてしまえば、畳職人もその技術を次世代に継承することが難しくなる。このままでは、日本の暮らしの中から「本物の畳」が消えてしまうかもしれない。ぜひ、国産いぐさ・畳産業の振興に向けた条例を制定し、先ずは産地が安心して仕事を続けられる環境を整えていただきたいと強く願う。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。日本の伝統文化の原点である畳文化の維持、及びいぐさ産地の存続のため、より一層努めてまいります。	その他
43	いぐさを栽培、製織まで行っているが、ゴザの価格は、ずっと横ばいのままであり、その反面、縦糸代、肥料代、農薬代、染土代、重油代、機械の部品代と跳ね上がっており、手元に残るお金は、微々たるものである。このままでは、近い将来、いぐさ農家がなくなり、業界全部が共倒れする。ぜひ、県の支援をお願いしたい。	これまでも様々な補助制度のもと、いぐさ農家の皆様に対し支援を行ってまいりましたが、県執行部と連携し、今後とも新たな支援策を講じてまいります。	その他
44	このような条例ができると農家としてもありがたい。1300年以上も続いてきた日本の伝統文化である畳・いぐさを我々の世代で途絶えさせないよう、頑張っていく糧にもなる。生産意欲にもつながるので、是非よろしくお願いします。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。大変有難い御意見です。条例を制定するだけでなく、今後とも施策の充実を図ってまいります。	その他
45	今回の条例制定を契機として、いぐさ産地を守り、畳に関する伝統と文化を将来へつなぐため、関係団体と相互に連携しながら、その役割を果たせるよう努めてまいります。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。いぐさ産地と畳文化を守るため、一緒になって取り組んでまいりましょう。	その他

46	いぐさ農家の現状は、肥料代、糸代、油代等の経費ばかりが値上がりし、畳表の価格が上がらないという状況なので、やめていく農家が多い。国産いぐさを魅力ある作物にして、今残っている農家の皆様を守るためにも、支援をお願いしたい。	肥料高騰支援等、様々な施策を講じてまいりましたが、今後とも県執行部と連携し、様々な取組を進めながら、いぐさ農家の皆様の支えてまいります。	その他
47	八代特産のいぐさ、日本文化のいぐさ・畳を胸を張って言える産業にするため、今回の条例が生産者の後押しになると思う。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。生産者の皆様の後押しができるよう、精一杯取り組んでまいります。	その他
48	現在の生産資材の価格高騰は異常であり、生産コスト削減も農家だけでは到底出来るものではない。殆どの生産農家が利益を上げることができず、設備投資もできないため、いぐさ栽培を断念する農家が増えている。このままでは、生産農家だけでなく、農家を取り巻く織機屋、いぐさ資材メーカー、経糸屋等の撤退も始まり、いぐさ産地として成り立たなくなってしまう。今ならまだ間に合う。熊本県議会から始まり、八代市も国も巻き込んで、いぐさ・畳表の産地の維持・継続の為に力を合わせて欲しい。	御意見のとおりであります。本条例の制定を機に、関係業界・関係団体が互いに協力し、県・市も一体となって、いぐさ産地の存続に向けて施策を講じてまいります。	その他
49	近年、いぐさや畳表の生産者は、急激な物価上昇と価格転嫁できない市場の相場、過酷な気象変化による生育不良のあおりを受け、急激に減少傾向にある。生産者も何とか作付けを続けるよう励んでいるが、機械や資材の生産終了等で続けられないようになっては産地として成り立っていかない。日本(熊本県)からいぐさ・畳表がなくなり、外国産や工業表が一般的になった場合、畳表の安全・安心や文化・歴史など本来の良さが無くなってしまう。そのような中、条例ができれば生産者として意欲も出るし、安心して作付けができる。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。本条例の制定を契機に、いぐさ産地の存続に向けて、関係業界・関係団体一丸となって取り組んでまいります。	その他
50	産地・問屋・畳屋全体で生き残っていくには、まず農家が直面している問題を早急に解決する他ない。この条例が可決され、結果的に一軒でも多くの農家が残ることを願う。私達畳屋は、需要を伸ばす努力を続けていく。中国表のシェア率が現在50%となっており、この問題を解決する条例があればと思う。最後に日本の宝であるいぐさ、畳についてここまで考えて頂けたことに感謝する。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。大変有難い御意見です。いぐさ農家が途絶えることがないように、本条例の制定を契機として、より一層努力してまいります。	その他
51	今後畳屋で食べていけるか不安しかない。それは、若いいぐさ農家も同じだと思う。日本独自の文化である畳といぐさ。日本で最高の敷物の畳。1300年続き、つながってきた畳を、ぜひこの先も残し、つなげていきたい。本当に今回、熊本県議会議員の皆様による、畳・いぐさの条例の提案は嬉しく、有難い。ぜひ、お力をお借しいただきたい。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。日本の伝統文化の原点である畳の存続のため、より一層努力してまいります。	その他
52	今、直ちに行動しなければ、1,300年にわたる日本独自の文化が消えてしまう。世界から認められる日本の伝統文化も、畳があったからこそ成立した。畳の主役である「いぐさの畳表」の生産の最後の砦が熊本県。「国産畳表」が無くなる＝畳文化の崩壊であり、偽物ではなく本物にこそ価値がある。このまま業界内だけで解決を待っているのは、その前に畳文化が滅びてしまう。行政の力が必要。どうか、日本が誇る畳文化を救ってほしい。熊本県産のい草、畳表を次世代に残せることを心から願っている。	日本の伝統文化の原点である国産いぐさの畳と畳文化の維持・継承・存続に向けて、最後の産地として、県執行部と一体となって取り組んでまいります。	その他
53	子供や孫の代まで安心して国産畳表が残るように守っていただきたい。	国産畳表が将来にわたって残るよう、産地の維持・存続のため、努力してまいります。	その他

54	日本の伝統的な産業が途絶えてしまいそうな現在、農家の皆様には手厚い補助をお願いしたい。私の親戚は新潟でお米を作っているが、農協への卸価格とスーパーでの販売価格の開きが悔しくてたまらないとのこと。農業は最も大切な存在であり、自給率を上げることが今の日本において最も重要な課題だと思う。	日本の伝統産業であるいぐさ農家の存続のため、これから精一杯支援してまいります。また、食糧の安全保障・自給率向上に向けて、国へ訴えてまいります。	その他
55	いぐさを原料とする畳は、世界に誇れる素晴らしい床材だと自負している。しかしながら、和室の減少に伴い畳は減少の一途をたどっており、特に国産いぐさの生産量は最盛期の30分の1まで減少、農家さんは設備投資もままならない状況である。どうにかしたいと頑張っているものの、一畳店で出来ることは微々たるもので、今後の国産畳表の行く末に不安を抱いていた。条例の内容は素晴らしいと思う。微力ながら、国産いぐさの振興に全力で当たらせていただく。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。また、建設的な御意見をありがとうございます。畳産業の振興・発展のため、国産いぐさ産地の維持・存続に向けて、一緒に取り組んでまいりましょう。	その他
56	条例は日本の伝統文化を守るためにとても大切。現状は、日本家屋の欧米化に伴い畳の部屋は減っているが、SNSの普及により、志しある畳店や農家さんが畳の魅力を発信し、少しずつ若い方にも見直されてきていると感じる。日本固有の文化を来世に残していくために、熊本県の生産者さんには頑張ってもらい、継承していかなければならないと強く思う。私たちも応援するので、是非、議案の可決をお願いしたい。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。有難い御意見です。日本固有の伝統文化である畳を守っていくため、産地として頑張ってもらいます。	その他
57	日本の伝統文化である畳の材料、いぐさを守って欲しい。日本製に勝る物はない。畳がずっと住む家やお寺、神社に使用する物として、安い輸入品では何年も使用出来ない。	日本の伝統文化である畳といぐさを守るため、しっかり取り組んでまいります。	その他
58	家に畳の部屋がないので、フローリングにユニット畳を敷いており、夏はいぐさの寝ごさを敷いて寝ている。娘も赤ちゃんの頃からいぐさマットの上で寝ている。日本人にとって大切ないぐさが無くならないで欲しいと切に願う。	有難い御意見に感謝いたします。いぐさを守っていくため、精一杯頑張ってもらいます。	その他
59	今は家に畳がないため、どうしてもあの「昔懐かしい落ちつく香り」が恋しく、いぐさパックを注文した。届くと素敵な香りが広がり、とても嬉しかった。日本の伝統文化であるいぐさ・畳を残していってほしい。	いぐさを新たな用途で御利用いただきありがとうございます。日本の伝統文化であるいぐさ・畳を守っていくため、しっかり取り組んでまいります。	その他
60	大好きだった畳職人の父は、10年前に他界したが、畳の匂いはいつも父を連れてくる。畳やいぐさは父そのものであり、私にとっても日本人にとっても忘れられないもの。ぜひこの文化を後世に残して行きたい。	お父さんへの思いも込めて、畳文化を後世に残していけるよう、しっかり取り組んでまいります。	その他
61	いぐさは日本にとって無くしてはいけない大切なもの。畳は日本の伝統文化。畳のあの感触は、香りは、癒しであり、消えることがないように頑張ってもらいたい。	ありがたい限りです。日本の伝統文化である畳文化を残していけるよう、しっかり取り組んでまいります。	その他
62	畳の文化はとても素晴らしい。SNSで畳農家さんがかなり減っていると知った。素足で踏む畳の心地良さ、なにも敷かなくても寝転べる畳の素晴らしさ、残して頂けたらと思う。	畳文化の存続のため、精一杯頑張ってもらいます。	その他
63	畳で過ごす時間、着物や日本の伝統文化も大好きで、日本のいぐさが無くならないで欲しい。日本から畳が無くなったら悲しい。	いぐさと畳の存続に向けて頑張ってもらいます。	その他
64	日本文化を足元から支えている畳が無くなると困る。伝統行事や茶道・華道、神社仏閣にも畳は欠かせない。そこで使われる畳が外国産いぐさや本物で無い畳表が使われるとなるとさみしい限り。国産畳表を必要としている人、愛用している人は沢山いる。日本のいぐさ・畳表をできるだけ長く残して頂けるような取組をお願いしたい。	日本文化を支えるいぐさ・畳表を未来に残していけるよう、しっかり取り組んでまいります。	その他

65	いぐさは大切な日本の文化。先人から受け継いだバトン を後世にもぜひとも残していただきたい。昨年熊本のいぐ さを使って和室の表替えをしてもらい、一年以上になる が、まだとても良い香りがしている。国産のいぐさがこれか らも続くことを心から願う。	熊本県産をお使いいただきありがたい限りです。大 切な日本文化である国産いぐさの存続に向けて、しっ かり取り組んでまいります。	その他
66	国産畳いぐさを残してほしい。	国産畳いぐさを残していけるよう、しっかり頑張って まいります。	その他
67	いぐさ産地の危機的状況を知り、何か出来ないかと常に 考えている。いぐさ農家、織り機機械メーカー、刈り取り機 械メーカーなど、様々な人、会社に関わって一枚の畳表が 出来上がっていることにとても感謝している。畳が日本か ら無くなってしまうのはとても悲しい。日本らしさの象徴とし て、畳のある文化をこれからも守り続けていきたい。どうか 県や国を挙げて、いぐさ農家、関係業者を守って欲しい。 100年先も日本に畳文化が残るよう、よろしくお願いした い。	有難い御意見に感謝いたします。畳文化の存続の ため、関係者一丸となって、しっかり取り組んでまいり ます。	その他
68	いぐさ復興問題において、今のままでは日本の文化が危 ぶまれている。もう一度、緑のダイヤを見てみたい。	日本文化といぐさを守るため、頑張ってまいります。	その他
69	ぜひいぐさ文化を守ってほしい。日本の伝統であり、誇り である。あの匂いと落ち着ける空間を提供できるのはいぐ さしかないと思う。	伝統のいぐさ文化を守っていくため、しっかり頑張って まいります。	その他
70	日本の畳を残そう。	日本の畳文化の存続のため、頑張ってまいります。	その他
71	いぐさ・畳を残してほしい。日本の伝統文化である畳を未 来の子どもたちのために守ってほしい。	日本の伝統文化であるいぐさ・畳の維持・存続のた め、しっかり取り組んでまいります。	その他
72	いぐさは日本の貴重な伝統文化。継承者の方々を守り 続けることも行政の役割だと思う。生産者さんの数が一桁 になる前に政策で守ってほしい。いぐさ文化を失くさないで ほしい。失くすのは簡単で、戻すのには何倍もの労力が必要 となる。	貴重な御意見ありとうございます。貴重ないぐさ文 化の存続・継承のため、しっかり取り組んでまいりま す。	その他
73	Instagramでいぐさ農家の実状を伺い、こんなにもい ぐさ農家が減少していることを知った。いぐさ・畳の現状を もっとたくさんの人に知ってほしい。インテリア業界に携わ る自分だからこそ、業界をとりまく環境についてもう一度見 直し、いぐさ・畳についてより学びを深め、今後の活動に活 かしていきたい。本物のいぐさ・畳文化が発展していくこと を願う。	インテリア業界の専門的知見からの御所見ありがと うございます。国産いぐさ・畳の効果・効能をもっとPR しなければならないと痛感しました。	その他
74	いぐさ農家の存続、熊本のいぐさ・畳表を守るため、条例 案が議決されることを願っている。がんばれ熊本！がんば れ八代！	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。 いぐさ農家の存続のため、熊本のいぐさ・畳表を守る ため、しっかり頑張ってまいります。	その他
75	条例案について、いぐさ農家存続のため、国産畳表を守 るため、議決を願っている。同じ農業従事者を応援したい 思い。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。 いぐさ農家の存続のため、熊本のいぐさ・畳表を守る ため、しっかり頑張ってまいります。	その他
76	Instagramでいぐさ農家の方のポストを見た。スペイン 在住32年であるが、母国日本の畳文化が廃れていくの は悲しい限り。せめて何か私に出来ることがしたいと思い メッセージした。沢山のいぐさ農家さんが生き残れますよう に。	海外からの応援メッセージありがとうございます。い ぐさ農家と畳文化の存続のため、しっかり取り組んで まいります。	その他
77	広島県にもびんご畳表があるが、農家さんもあと1軒とな り、熊本県の畳表を100%使用している。何とか熊本県のい ぐさが今後に残っていけるよう、お力添えをお願いしたい。	熊本県産いぐさの存続のため、しっかり取り組んで まいります。	その他
78	日本の畳文化を継承していきたいし、残していきたい！	畳文化の継承のため、しっかり取り組んでまいります	その他

79	八代のいぐさは有名であるが、まだまだ求めている人や会社に届いてないと感じる。いぐさ農家の人たちが頑張れ！	八代産いぐさのPRにしっかり取り組んでまいります。	その他
80	私は茶道を習っているが、茶道は必ず畳の上で行うものであり、必要不可欠である。日本文化を守るためにも、畳を、いぐさを残す取組をお願いしたい。	日本の畳文化といぐさを守っていくため、しっかり取り組んでまいります。	その他
81	SNSでいぐさの現状を知った。農家の方が減っているのは知識としては知っていたが、そこまでとは思わなかった。誰か1人が頑張るのではなく、一般人がフラットに参加できて底辺を引き上げるような取組を期待したい。素晴らしい文化を継承していけるよう願っている。	いぐさ農家の存続と畳文化の継承のため、関係者一丸となって取り組んでまいります。	その他
82	いぐさ・畳産業の斜陽傾向を心から危惧し心痛めている。素晴らしい日本の原風景としてのいぐさ畑と、調湿効果に優れ、足腰に優しい畳の文化、アロマ効果のあるいぐさの生産が将来に渡り続いていくことを願う。県議会における生産者支援を何卒お願いしたい。熊本県がいぐさとともに更に発展することを祈念する。	有難い御意見に感謝いたします。畳の文化といぐさの生産を将来に残していけるよう、県を挙げて取り組んでまいります。	その他
83	私はこだわって畳表を仕入れているが、熊本の農家さんが作られた畳表が一番良い。いぐさ農家さんが激減しつつある中、どうすれば増えるまたは現状維持が出来るのか考えている。熊本県議会が聞き入れてくださったことで希望が生まれた。心から感謝している。畳は忘れられつつあるが、日本人には必要不可欠な伝統文化。皆様に畳の良さを再認識をしていただくことで、より日本の土台(精神)が安定し、良い未来が築いていける。畳は世界で一番良い、日本人の魂が宿った床材。素晴らしい畳表を作られる熊本県の農家さんが存続するため、手を打っていただけることを心から望む。	畳の効能を御理解いただいた上での貴重な御意見をありがとうございます。いぐさ農家の存続のため、日本の良い未来のため、しっかり取り組んでまいります。	その他
84	いぐさ・畳に関する条例案は、いぐさ農家を含め全国の畳店、業界関連団体等が期待を寄せている。条例が決まり、一般ユーザーが畳に関心を持たれると嬉しい。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。条例制定を契機に、より一層いぐさの振興に向けて努力してまいります。	その他
85	今後もいぐさ・畳のある生活、やさしい毎日を過ごすことができるよう、熊本県議会のお力をよろしくお願いしたい。	いぐさ・畳の存続のため、しっかり取り組んでまいります。	その他
86	衣食住に関わる沢山の方々に感謝の気持ちでいっぱいである。その中で、いぐさ・畳という日本の大事な伝統・財産の危機も目にしている。簡単でない事は承知の上であるが、住まいや雑貨、身近な物を通して、これからも子供達に畳の良さを継いでいきたいので、是非お力添えをいただきたい。	有難い御意見に感謝いたします。これからの子供達のためにも、いぐさ・畳の文化を未来につないでいけるよう、しっかり頑張ってください。	その他
87	日本の伝統文化である畳を守ってほしい。いぐさの良い香りは日本製からしか感じられない。本当に手をかけてくださった温かい温もりを感じる。	日本の伝統文化の原点であるいぐさの畳を今後も守ってまいります。	その他
88	私はケミカルセンシティブで、柔軟剤等の合成香料のにおいに苦しんでおり、大勢の人が集まるような場所に行くことが出来ないが、マイカーに国産いぐさの敷物を使ったり、履き物に国産いぐさのスリッパを使って助かっている。いぐさ・畳がもたらす癒し効果も最近科学系のインフルエンサーにより知られてきており、これからニーズが出てくると思う。そのいぐさを作る農家さんを守ってほしい。いぐさ・畳のことは日本全国に影響があると思う。	いぐさを多用途で御利用いただきありがとうございます。いぐさ農家の存続に向けて、産地としてしっかり取り組んでまいります。	その他

89	現在海外在住であるが、日本の伝統文化、畳やゴザの存在は今も忘れることがない。どうにか残して守っていただきたい。周りは日本好きな方ばかりで、私達より日本の事をよく知っている方や、畳を作っている方もいる。その方達にも本物の伝統を見てもらいたい。どこの国でも小さな伝統工房や文化が無くなってきている。観光業も元となる売り物を守らないと続かない。そのためには、オフィシャルに守っていくのが大きな一歩になると思う。	海外からの応援メッセージありがとうございます。日本の伝統文化の原点である畳文化を国内外に向けて発信し、しっかり守ってまいります。	その他
90	私は日本の古き良きものが好きで色んなお城や重要文化財などを見て回ったが、畳は本当に良いと思う。日本人のDNAに組み込まれているといっても過言ではない。お米と同じくらい畳も大事。いぐさ・畳を残していただきたい。先人から受け継がれ、色々な方々が守ってくださった畳を今後も守っていただきたい。	先人から受け継がれてきたいぐさ・畳を守っていくため、今後ともしっかり取り組んでまいります。	その他
91	いぐさが大好き。是非いぐさ農家を残してほしい。	いぐさ農家の存続に向けて頑張ります。	その他
92	私が仕事していた当時は、いぐさ農家さんは約400戸ほどあったが、現在は230戸ほどと知り、とても驚いている。日本人の畳離れ、いぐさ農家の後継者不足など、ますます深刻化している。いぐさの畳の良さは、私たちの住空間を快適にしてくれること。その部分を多くの人が知らず、手入れが簡単でコスト面でも安価なフローリングを選んでしまっている。畳の上に寝転がるという気持ちよさを多くの日本人が忘れて、若しくは体験したことがないのが残念。何とかいぐさの畳を後世に残していただきたい。条例案は非常に素晴らしく、あとはこの条例に沿って官民が一体となり、やり切ることを強く望む。畳の文化は日本を代表する文化の一つであり、今後も残り続ける文化としてご尽力いただきたい。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。また、非常に建設的な御意見をいただき感謝いたします。いぐさの畳を後世に残していくため、本条例の制定を機に、より一層力を入れて、官民一体となって取り組んでまいります。	その他
93	Instagramで発信されているいぐさ農家さんの訴えを聞き、是非とも支援していただきたいと思いメールした。日本の伝統文化を守ってほしい。	日本の伝統文化を守っていくため、しっかり取り組んでまいります。	その他
94	私共が開業した旅館の畳は元々いぐさではなかったが、農家さんの厳しい現状をお伺いし、全ていぐさに変更した。宴会を含めて多くのお客様に好評をいただいている。また、弊社の別事業であるアパレルにおいても、農家さんとコラボでゴザを作り販売しており、海外のお客様にも手に取っていただいている。弊社もインフルエンサーと一緒に商品作りやPRのお手伝いができと思う。いぐさの文化は日本が誇れるもの。畳の匂いは本当に落ち着く。子供達もお昼寝したり、ただ寝転んだり、この文化が長く継承されることを願っている。	いぐさの畳の御利用やいぐさ農家さんとのコラボによるゴザ販売など、いぐさ・畳の振興に御協力いただきありがとうございます。いぐさ文化の維持・継承のため、一緒になって取り組んでまいりましょう。	その他
95	いぐさ・畳は日本の誇るべき伝統文化であり、後世に残さなくてはならない。日本建築は世界に誇るべきであり、いぐさ・畳はその大事なパーツである。ぜひ優遇措置、救済措置をお願いしたい。	日本の誇るべき伝統文化のいぐさ・畳を後世に残していくため、しっかり取り組んでまいります。	その他
96	数年前に、くまモン印の「い草シーツ」を購入し、愛用している。今後も購入し続けられるよう、生産者様への応援をよろしくお願いする。夏は涼しく寝ることが出来て大変重宝しており、香りやひんやり感が手放せない。今後も国産の安全ない草シーツを購入し続けられるよう、ご尽力いただきたい。	「い草シーツ」を御愛用いただき、ありがとうございます。これからも末永く御愛用いただけるよう、いぐさ農家を支援してまいります。	その他
97	和の文化を伝えていくのに畳が大切で必要と感じるのは簡単なこと。農家さんや畳屋さんが努力され、現代の生活様式に合わせて商品開発されているのを知っている。いぐさ・畳の香りを嗅ぐことにより甦る記憶を持てる、日本人ならではの五感を失うのはまだ早過ぎる。日本の畳表を継承し続けていける熊本県であってほしいと願う。	有難い御意見に感謝いたします。日本の畳表の継承に向けて、生産県の熊本県として、しっかり取り組んでまいります。	その他

98	熊本県産いぐさと生産者の減少は、畳という日本文化の崩壊の始まりと危惧する。文明の進化により性能が良いものに発展することに異議はないが、パルプ製・樹脂製・プラスチック製の畳に取って代わることが果たして進化なのか。いぐさに関する様々な研究結果を調べれば、いぐさに含まれる成分がいかに居住空間に良い影響を与えているかが分かる。ただし、一度栄華を経験した世代がまとまりを欠き、自己中心に至った点は大きく反省する必要がある。生産者、関連団体、畳店が袂を分かち合い、僅かな希望の光へ向けて協力していきたい。	過去を反省しつつ、一筋の光明を得る思いで、関係者一丸となって取り組んでまいりたいと存じます。貴重なメッセージをありがとうございます。	その他
99	Instagramで発信されている八代市のいぐさ農家さんからゴザ2枚と消臭パックを購入。香りや触感も外国製のものとは全く別物で、いぐさが日本文化だとつくづく感じた。激減している農家さんを本来国が守るものと思うが、ぜひ県のお力で絶滅の危機を救ってほしい。	日本の文化であるいぐさといぐさ農家を守っていくため、県を挙げて取り組んでまいります。	その他
100	条例制定は素晴らしいと思う。失われていく日本の文化、畳をしっかりと守れるようご尽力いただきたい。質の悪い中国産など絶対に使いたくない。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。日本の文化である国産の畳を守っていくため、しっかり取り組んでまいります。	その他
101	畳が無くなるかもしれないと聞いている。日本の文化がどんどん無くなっていく昨今、便利でスマートな文化が進む中、大事にしなくてはいけないものはしっかり注視して、大事にしていきたいと思う。	日本の大事な文化である畳を守っていくため、しっかり取り組んでまいります。	その他
102	いぐさの香りが小さい頃から好きで、畳の上で寝転がると心も身体もゆっくり休息できた。今でも我が子と共にいぐさの香りに癒されている。いぐさ・畳の振興に関する条例を嬉しく思う。どうか後世に残してほしい。日本の伝統文化である畳を守ってほしい。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。日本の伝統文化である畳を守っていくため、しっかり取り組んでまいります。	その他
103	この度の条例案は事業者として大変ありがたく思う。一方で、生産者さんは疲弊されており、安心して栽培や製造できる環境が危ぶまれる中、具体的な救済方法を施していただくようお願いする。条例が施行されることで、より良くなるよう切に願うとともに、私たち事業者も努力を重ねたいと思う。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。いぐさ生産者の皆様を守っていくため、県執行部と連携し、様々な施策を講じてまいります。	その他
104	いぐさが無いと困る。和室で新しい畳の匂いをかぎ続けたい。半畳三步、茶道を習う場所が無くなってしまう。どうか国産のいぐさを守ってほしい。私達も購入・消費して応援したい。	ありがとうございます。国産いぐさの存続のため、しっかり取り組んでまいります。	その他
105	日本の伝統文化であるいぐさを守ってほしい。いぐさ・畳を残して、守ってほしい。	日本の伝統文化であるいぐさ・畳を守るため、しっかり取り組んでまいります。	その他
106	熊本県でこのような取組が行われることを大変嬉しく思う。とにかく早急に対策をお願いしたい。このままでは畳がなくなる。国産いぐさが無くなっても中国産や化学表があるという方もいるが、国産が無くなれば中国も生産を止めると思う。経糸や織機等の関連業者が先に辞める可能性も大きく、経糸に使われる麻糸の生産業者がいつ撤退してもおかしくない。どうか日本の文化を守るため、先ずは熊本県、そして国で国産いぐさを守ってほしい。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。国産いぐさを守るため、県執行部及び国とも連携して、早急な対策を進めてまいります。	その他
107	畳の柔らかさ、優しさが好きで、昨年畳替えをした時も、熊本県産いぐさの畳を選んだが、とても気持ちの良い畳である。日本のいぐさを守ってほしい。どうかいぐさ農家さんを守って、盛り上げてほしい。	熊本県産いぐさの畳を御利用いただきありがとうございます。いぐさ農家の存続のため、しっかり取り組んでまいります。	その他

108	私は畳屋なので畳表という表面素材があれば仕事はできるが、工業表ではなく、自然のいぐさでないと本来の畳の良さを出せない。畳表を作っている農家さんたちの経費は年々増えているが、一般の人たちに使ってもらいたいと、価格に反映されていない。農業機械や織機の生産も不安定な状態なので、この状態が続けば、近い将来天然いぐさの生産は他の作物へシフトしてしまう。いぐさを守っている農家さんの生活が安定し、次の世代がやりたいと思うシステムを考えて欲しい。	いぐさ農家の存続のため、次世代への継承のため、知恵を絞りながら、しっかり振興策に取り組んでまいります。	その他
109	国産畳表を無くさないため頑張っていくので、ぜひ困ったときはご助力をお願いしたい。機械の製造中止や資材価格の高騰により厳しい現状が続いているが、今回の条例で少しでも状況が良くなってほしい。いぐさの伝統文化を絶やさないためにも、いぐさのPR等も頑張してほしい。若い生産者が頑張っているの、その頑張りを無駄にしないようお願いしたい。国産畳表に誇りをもって頑張っているの、少しでも景気が良くなるようお願いしたい。	いぐさを取り巻く状況が少しでも良くなるよう、今回の条例制定を機に、より一層力を注いでまいります。国産畳表を残していくため、いぐさのPR等にもしっかりと取り組んでまいります。	その他
110	昔は、広島・岡山・福岡にも産地があったが、今は熊本県の八代・宇城のみとなった。日本固有の伝統ある畳文化を将来へ継続していくため、生産者も必死で頑張っており、我々も関係団体と連携しながら後方支援を行っている。今回の条例は、生産者はもとより我々関係団体にも勇気と希望を与えてくれるものと思う。条例の制定を強く希望する。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。伝統ある畳文化を将来へ繋いでいくため、一緒になって取り組んでまいりましょう。	その他
111	条例制定を強く希望する。これを機に、熊本県から全国へい業振興の動きが広がることを願う。いぐさを取り巻く環境は厳しいものがあるが、今回の条例制定をきっかけに畳が見直されたら嬉しい。生産者一同、い業の振興に取り組んでいく。条例が制定され、国産畳表の需要が増えることを願う。将来的には熊本県だけでなく、全国へ条例が広がることを願う。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。本条例制定を契機として、県執行部や関係団体等とも連携し、国産畳表の需要拡大の取組により一層取り組んでまいります。 また、特別立法制定に向けても、これまでも国に対し要望してまいりましたが、これを機に、今後とも精力的に取り組んでまいります。	その他
112	いぐさ・畳については日頃から需要拡大に向けたPR活動を行っているが、畳需要の減少によりその成果が見えず、大変苦労している。この条例が制定されると、生産者を始め関係者共々大変勇気づけられる。条例制定を機に、県民の皆様の支援をいただきながら、関係団体と一体となって熊本県いぐさ・畳の振興に努めてまいる。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。いぐさ・畳の需要拡大に向けたPRなど、一緒になって取り組んでまいりましょう。	その他
113	日本の畳を絶対に残して欲しい。こんなにもいぐさ農家さんが減少していることを全く知らなかった。母はお茶をやっているが、畳のヘリにそってお茶の動作がある。日本文化の根底にある畳。新しい畳の香りはどんなアロマにも負けない。それは私達の幼い頃の記憶にいぐさの香りがあるから。その記憶作りをこれから子どもたちにしてあげたい。湿度の高い日本の夏に適した、日本人の才能が詰まった畳、大切にしていきたい。	日本文化の根底にあるいぐさの畳を大切に残していくため、しっかり取り組んでまいります。	その他
114	私達畳店経営者は、今まで畳を売ることに心血を注いできてしまったのではないかな。畳は建築の中の一つの部材でしかない。その部材単体だけを見て販売促進方法を模索しても、なかなか答えが見つかるものではない。私達畳業界は今何を売らなければならないか。それは、畳が演出する空間を提案すること。日本人が何千年にもわたって培ってきた文化の中にある美の感性を想い起こしてもらうこと。日本には美しい四季が有り、それを楽しむ心は未だ忘れられていない。畳表も経年変化していくところに趣がある。移ろう様に趣を見出す心、その様な感性を想い起こさせる空間、それが畳が演出してくれる空間であると思う。美を求める心を大切に、日本人が日本人である事を忘れてしまわないよう、畳の持つ役割は大変意義深い。	畳が演出する空間の大切さ、日本人の美を求める心と畳の持つ役割など、大変異議深い御意見をありがとうございます。日本人が培ってきた文化に、今後畳が残っていけるよう、関係者一丸となって取り組んでまいります。	その他

115	いぐさ織機/選別機の修理業を営んでいるが、いぐさ生産者の件数が30年ほど前から約1/10ほどに減少傾向にあると同時に、私たちサポート関係業者も逼迫している。メーカー側の部品の値段高騰、ロット単位での注文販売や県、自治体、産学連携との迅速な対応策が課題。弊社でも生産者グループを発足し、少しでもいぐさ生産者さんのお力添えになればと思いHPを開設している。	生産者グループの発足やHPの開設など、いぐさ生産者の存続のために御尽力いただきありがとうございます。一緒になってい業の振興に取り組んでまいりましょう。	その他
116	幼少期から畳の上で育った。これからも伝統文化であるいぐさ・畳を次世代まで守ってほしい。新居の予定はもう少し先になるが、熊本県産のいぐさを使用したい。	ぜひ熊本県産のいぐさを使った畳を御利用いただきたいと存じます。いぐさ・畳の文化を将来に向けて守っていくため、しっかり取り組んでまいります。	その他
117	畳業界で20年程仕事しているが、熊本県産いぐさの畳の手触りや香りを初めて体感した時は大変感動した。畳を納品した際も大変喜んで頂けて、畳屋の仕事の醍醐味を知り、畳職人を志した。近年では、和紙畳や樹脂畳、海外産の畳もあるが、工業製品の畳はどこか味気なく、熊本県産いぐさの畳がやはり良い。このまま産業が衰退し業界が縮小していけば、いぐさ栽培におけるコストも高騰し、畳が一般層には買えない物になってしまう。日本の文化を知らない国民が増えるのも悲しい。畳にしかない感触や香りを皆に感じてほしい。いつの時代でも住宅を建てたときに畳を選べる日本であってほしい。条例が議決され、いぐさ農家の皆様や畳文化が残っていけるような未来になると大変嬉しいと思う。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。熊本県産いぐさの畳がいつの時代でも御利用いただけるよう、条例制定を機に、より一層努力してまいります。	その他
118	毎年、年に2回いぐさ農家さんのお宅にお邪魔し、いぐさの苗づくりから収穫のお手伝いをさせていただいている。今回の条例が農家さんの減少の歯止めになり、熊本県から日本各地へ畳の良さを発信してもらえれば嬉しい。資材や肥料の価格も上がっているの、もう少し畳表の価格も値上げして農家さんが潤うようになったら良いと思う。	条例制定に御賛同いただきありがとうございます。今後とも、いぐさ農家の存続のため、い業関係団体とも密接に連携を図り、畳の需要拡大に向けてより一層尽力してまいります。	その他
119	中国産いぐさの品質向上や価格の安さ、畳需要の減少、さらには和紙やプラスチックなどの化学素材畳の普及により、熊本県産いぐさは厳しい競争にさらされている。この状況を改善するためには、県全体で生産者や関連事業者を支援することが不可欠であるが、同時に多くの人にこの問題を知ってもらうことが重要。私はアーティスト・デザイナーとして、作品を通じていぐさの価値を再構築するための制作をしたいと思っている。伝統素材のいぐさを現代の視点で捉え直し、畳以外にも新たな活用方法を模索することで、未来へつなげる道を探りたい。私も、日本を代表する畳文化やいぐさを、未来に繋げていきたい。	有難い御意見を賜り、感謝申し上げます。熊本県産いぐさの危機的状況を多くの人に知ってもらい、日本を代表する畳文化を未来につなげていけるよう、県を挙げて取り組んでまいります。アーティスト・デザイナーとして、いぐさの新たな可能性につながるような作品の制作を期待しております。	その他